

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	消防車両・消防資機材等整備事業		担当部署	消防本部 消防総務課 消防署	
総合計画体系			根拠法令 計画など	消防法、消防組織法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value="23"/> 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		消防			
施策	2	消防体制の充実			
基本事業	2	消防力の強化			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 消防署・消防団に配備している消防車両及び資機材														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	消防団の小型ポンプ積載車及びポンプ車が46台あり、購入後15年以上経過している車両を計画的に更新する。また、消防署救助工作車の積載資機材を経年劣化及び災害時の必要度をもとに計画的に更新する。														
事業計画	30年度に何を計画していたか	消防団配備の小型ポンプ積載車等の状況を踏まえ3分団の小型ポンプ積載車を更新する。また、経年劣化が著しく、使用頻度の多いマット型空気ジャッキを更新する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防車両及び資機材の更新率</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	消防車両及び資機材の更新率	100	100	100	100	100	%
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
消防車両及び資機材の更新率	100	100	100	100	100	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①平成30年6月に小型ポンプ付き積載車3台の入札を行い、11月に黒崎、板東、大毛分団に配備した。 ②平成30年10月にマット型空気ジャッキの入札を行い、11月に配備した。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 消防車両 購入台数	3	3	3	3	3	台
	2 消防資機材等	1	1	2	2	1	式
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	消防車両及び資機材の更新率	100	100	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)	100.0		—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	10,600	1,800	3,756	16,156
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	△ 1,500	0	1,500	0
		全体予算額	0	0	9,100	1,800	5,256	16,156
		決算額			9,100	1,800	5,192	16,092
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)		総人件費		総事業費
		0.2	0.0		1,464		17,556	

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	13,706	16,092	23,635	未定	未定
	うち一般財源	4,906	3,692	12,131	未定	未定
	人件費	1,447	1,464	1,464	未定	未定
	総事業費	15,153	17,556	25,099	未定	未定

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		計画どおり更新し消防力の強化を図れた。
	効率性	A:効率的だった		担当ごとに効率的に行った。
②成果に対する評価	指標名	消防車両及び資機材の更新率		消防車両3台及び消防資機材の更新を計画どおり行った。
	目標	100	%	
	実績	100	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		効率よく計画どおり行った。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	消防団の小型ポンプ積載車及びポンプ車は46台あり、年3台の更新でも全分団を更新するのに15年以上かかるため計画的に更新していく必要がある。H27年度以降は社会資本整備総合交付金が適用できなくなるため、有利な地方債(防災対策事業債等)を活用していく。また、消防資機材は、消防署、消防団ともに使用頻度、劣化具合を見極めて、優先度の高いものから計画的に更新していく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	小型ポンプ積載車3台(土佐泊、大幸、木津野)を配備予定 エンジンカッター及びチェーンソー8台ずつ配備予定 高圧力空気ポンプ等の配備予定			
	R2年度	小型ポンプ積載車3台(折野、市場、野黒山)を配備予定 AED8台を配備予定			